

仕様

商品名	AUT [®] -ecoシリーズ		
	AUT [®] -11 eco	AUT [®] -15 eco	AUT [®] -21 eco
商品コード	63-474	63-476	63-478
有効膜面積 (m ²)	1.1	1.5	2.1
有効長 (mm)	202	224	251
血液充填量 (mL)	65	90	125
限外濾過率* (mL/hr/mmHg)	25.1	29.7	35.7
中空糸	材質	トリアセテート	
	内径 (μm)	200	
	膜厚 (μm)	25	
ヘッダー	ポリプロピレン		
ハウジング	ポリプロピレン		
中空糸支持体	ポリウレタン		
最高使用圧力	66.6kPa (500mmHg)		
滅菌方法	ガンマ線滅菌		

* 限外濾過率測定条件：牛全血 (TP=6.0±0.5g/dL、Ht=32±3%、Temp.37±1℃)、Q_e=100mL/min

処置料：J038-2持続緩徐式血液濾過 1,990点 (1日につき) (平成30年厚生労働省告示第43号)

- 注1 入院中の患者以外の患者に対して、午後5時以降に開始した場合若しくは午後9時以降に終了した場合又は休日に行った場合は、時間外・休日加算として、300点を所定点数に加算する。
- 注2 著しく持続緩徐式血液濾過が困難な障害者等に対して行った場合は、障害者等加算として、1日につき120点を加算する。
- 注3 持続緩徐式血液濾過を夜間に開始し、午前0時以降に終了した場合は、1日として算定する。
- 注4 区分番号J038に掲げる人工腎臓の実施回数と併せて1月に14回に限り算定する。ただし、区分番号J038に掲げる人工腎臓の注8に規定する別に厚生労働大臣が定める患者にあってはこの限りではない。

- (1) 使用した特定保険医療材料については、持続緩徐式血液濾過器として算定する。
- (2) 持続緩徐式血液濾過は、腎不全のほか、重症急性膵炎、重症敗血症、劇症肝炎又は術後肝不全 (劇症肝炎又は術後肝不全と同程度の重症度を呈する急性肝不全を含む。) の患者に対しても算定できる。ただし、重症急性膵炎及び重症敗血症の患者に対しては一連につき概ね8回を限度とし、劇症肝炎又は術後肝不全 (劇症肝炎又は術後肝不全と同程度の重症度を呈する急性肝不全を含む。) の患者に対しては一連につき月10回を限度として3月間に限って算定する。
- (3) 人工腎臓、腹膜灌流又は持続緩徐式血液濾過を同一日に実施した場合は、主たるものの所定点数のみにより算定する。
- (4) 「注1」の加算を算定する場合は、区分番号「A000」初診料の注9及び区分番号「A001」再診料の注7に掲げる夜間・早朝等加算は算定しない。
- (5) 持続緩徐式血液濾過を夜間に開始した場合とは、午後6時以降に開始した場合をいい、終了した時間が午前0時以降であっても、1日と算定する。ただし、夜間に持続緩徐式血液濾過を開始し、12時間以上継続して行った場合は、2日として算定する。
- (6) 妊娠中の患者以外の患者に対し、持続緩徐式血液濾過と人工腎臓を併せて1月に15回以上実施した場合 (持続緩徐式血液濾過のみを15回以上実施した場合を含む。) は、15回目以降の持続緩徐式血液濾過又は人工腎臓は算定できない。ただし、薬剤料又は特定保険医療材料は別に算定できる。
(平成30年3月5日保医発0305第1号)



製造販売 ニプロ株式会社
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

UTフィルター[®]A AUT[®]-ecoシリーズ

持続緩徐式血液濾過器 高度管理医療機器
医療機器承認番号：23000BZX00268000



治療の安定性と生体適合性に優れる
ATA[®]膜を採用した持続緩徐式血液濾過器



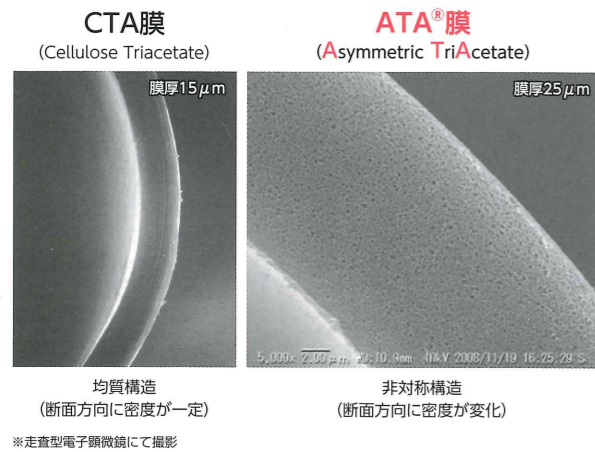
UTフィルター®A

AUT-ecoシリーズ

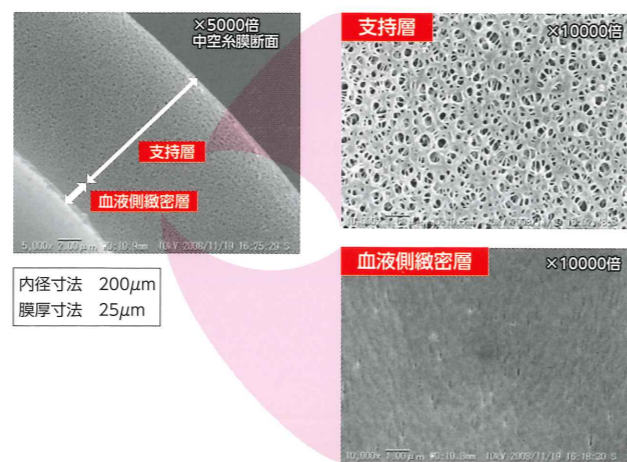
治療の安定性と生体適合性に優れる
ATA®膜を採用した持続緩徐式血液濾過器



非対称構造のATA®膜の断面図 (SEM画像※)

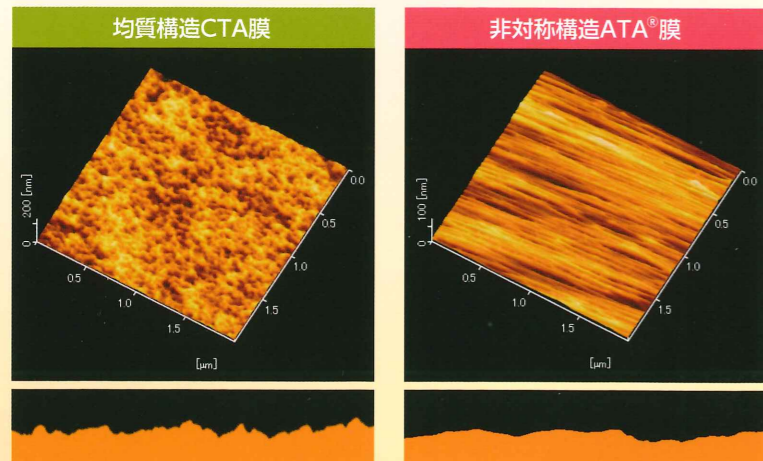


ATA®膜の中空糸断面 (非対称構造)



ATA®膜の内表面は従来のCTA膜よりも平滑性が向上

膜内表面のAFM画像※と表面粗さ

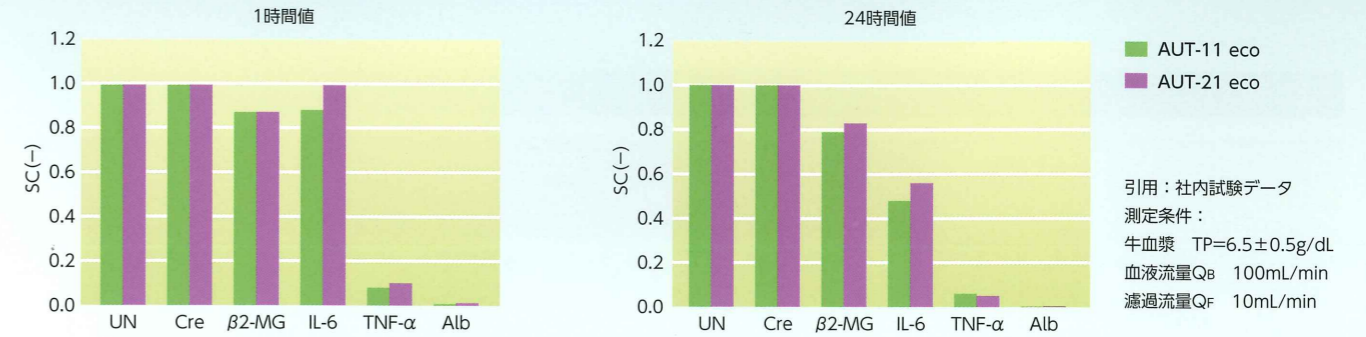


	CTA膜	ATA®膜
平均表面粗さ, Ra (nm)	5.5	4.5

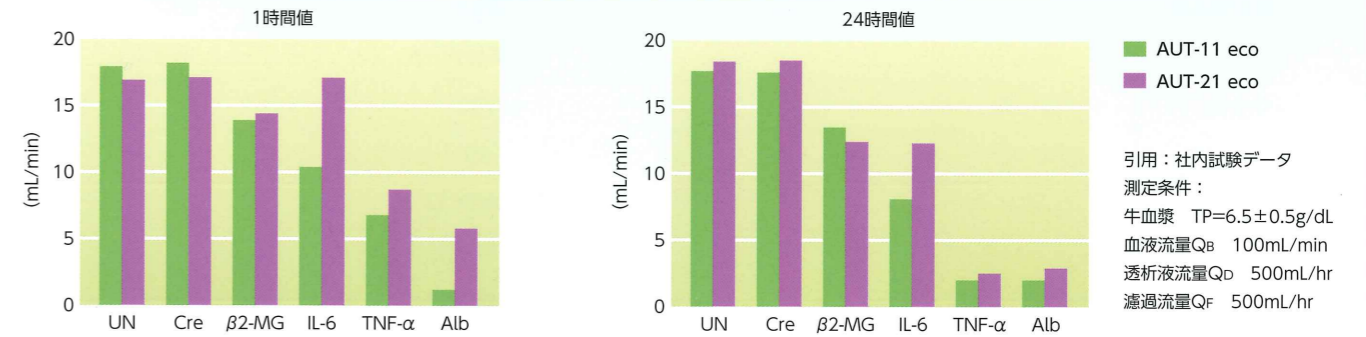
新たな紡糸技術によって、ATA®膜の内表面は従来のCTA膜よりも凹凸が小さくなりました。

※原子間力顕微鏡にて撮影

ふるい係数

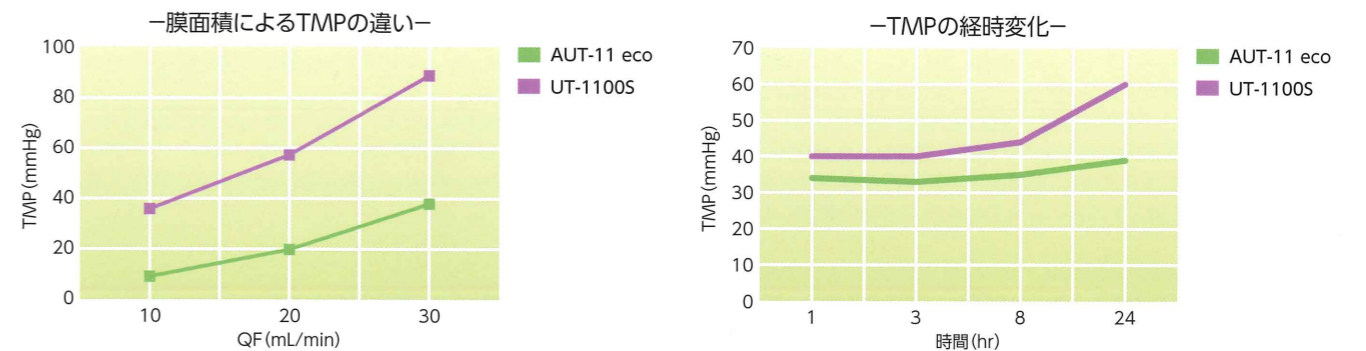


クリアランス



透水性能

ATA®膜は、CTA膜よりも高い透水性能とファウリングの軽減により、安定したTMP推移を実現



生体適合性

ATA®膜は、TAT (血液の凝固活性化マーカー)の上昇が少ない傾向があります。

